



学園だより

令和6年度5月号
統括校長 井内 潔
令和6年5月1日

【教育目標】 人にやさしく 自分に強く 英知を磨く村山の子
<http://musashimurayama.ed.jp/mmced4s/>

「自ら学ぶ」「なぜ、私たちは学ぶのか」

統括校長 井内 潔

新緑の季節。吹く風もさわやかな5月になりました。新学期が始まって1か月があっという間に過ぎました。子供たちは、毎日、明るく元気に学校で生活しています。

さて、保護者会でもお話しましたが、児童・生徒像の一つ目に「自ら学ぶことができ、基礎的・基本的な学力が身に付いている子」があります。改めて「自ら学ぶ」を考えてみました。そもそも児童・生徒も含めて私たちは、何のために学習に取り組むのか。そしてどのような学習が大切なのか。私が子供の頃、小学生から中学生の1年生ぐらいまでは、恥ずかしながら「頭が良くなりたいたいから」「良い成績を取りたいから」などと考えていたことを思い出します。

進路関係の9年生面接練習で、「なぜ、私たちは学ぶのか」という質問を私はすることにしています。子供たちは毎回多岐に渡る答えをくれます。(順不同)



4月26日 1・2年生の消防写真会

- ・ 将来の夢を叶えるため ・ 幸せな人生を送るため ・ 世の中をよくするため ・ 高校に行くため
- ・ 学びは楽しいから ・ 自分の力で生きていくため ・ 家族を助けるため ・ 家族を養うため
- ・ 自分の個性を磨くため ・ 資格を取るため ・ 日本や世界のことを知り、自分ができることややりたいことを探すため ・ 世の中に自分という存在が必要なことを確認するため ・ 悪い人にだまされないため
- ・ 学び続ければ、夢を見つけた時に後悔しないから ・ ねばり強く学べば、きっと良いことが待ってるから
- ・ A I時代に流されないようにするため 等々

私の父は、昭和4年生まれ、会社勤めで土曜日は普通に出勤していました。なかなか一緒に遊ぶことはできませんでした。それでも、いつも私のこと気に掛けてくれていました。私が中学2年生になり進路や将来のことを悩んでいた時、多忙な父から「学べる時には学びなさい」との教えを受けました。太平洋戦争でつらい経験した父です。その父の教えから、中学2年生の私は「将来の夢はまだないが、自分自身で学びを続けることは、将来夢を見つけた時、後悔しない」と考え直しました。私は、進路に向けて、学習の取り組み方が変わりました。

「自ら学ぶ」は人が生きていく上での永遠のテーマかもしれません。でも、「何のために学ぶのか」各自の目的があれば、「自ら学ぶ」ことに繋がると思います。今後のA I時代で世の中が新しくなることが予想されます。新時代を生きるには、与えられたことをこなすのではなく、自分で考え行動し、判断し、自分としての答えを見付け出せることが非常に大切だと思います。村山学園の子供たちには、何事にも自分の考えをしっかりと持ち、意欲をもって生きるためにも、「何のために学ぶか」の各自の目的を持ち、「自ら学ぶことができる」ようになってほしいと願っています。

最後に、先日は保護者の皆様、御多用の中、保護者会に御来校いただき誠にありがとうございました。どの学年にも、本校の児童・生徒のあるべき姿のお話をさせていただきました。熱心に聞いていただき、こちらの話にうなずいてくださったり、メモをしてくださったり、大変嬉しく思います。家庭での学習も含めて、村山学園の教育活動への御理解と御協力よろしくお願いたします。